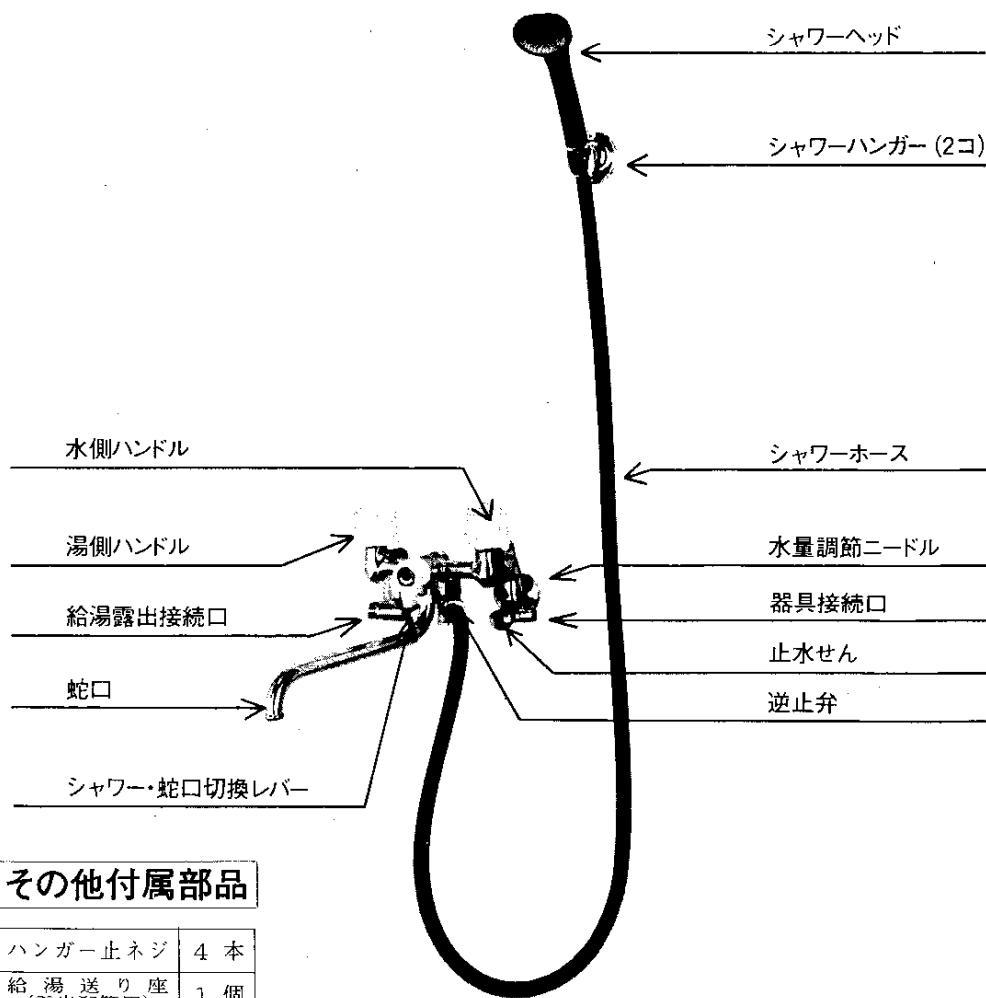


# シャワーセット (4) 38-629型



## 取扱説明書

### 各部名称



### その他付属部品

ハンガー止ネジ	4 本
給湯送り座 (露出配管用)	1 個
給湯送り座止ネジ	2 本
湯・水ラベル	各2枚

# ごあいさつ

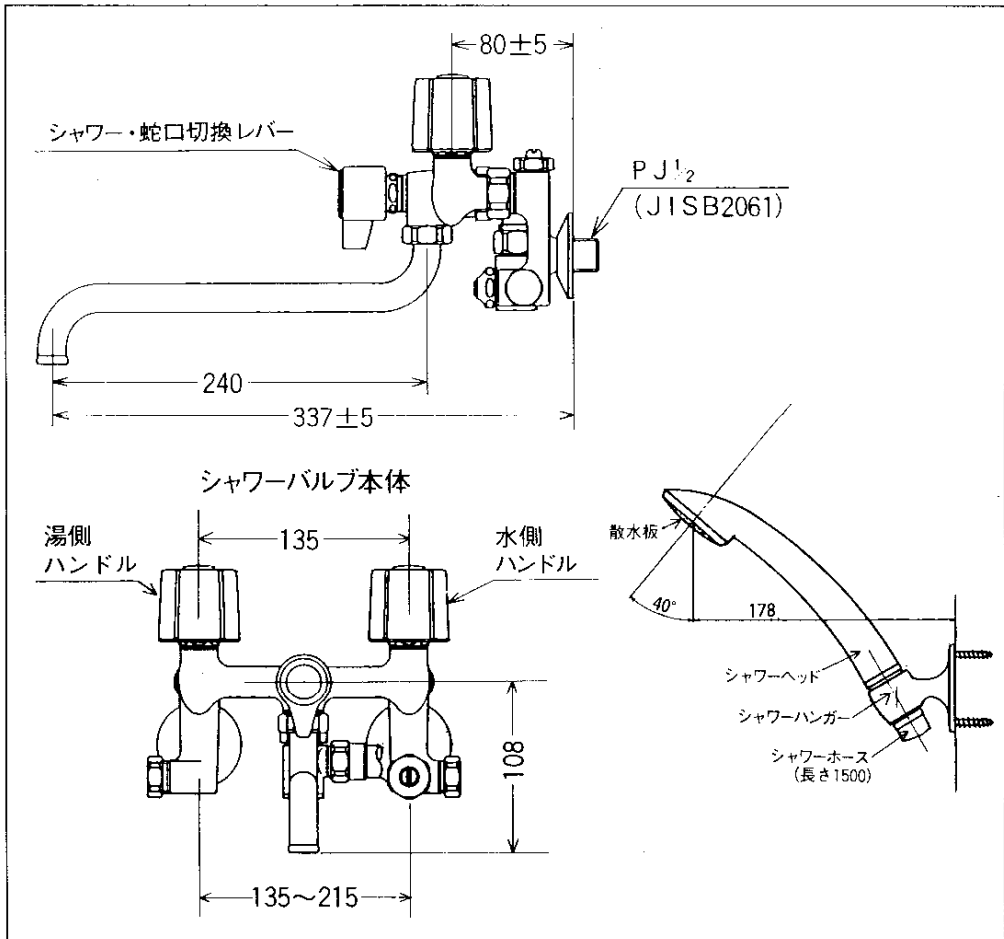
このたびは、大阪ガスのシャワーセットをお求めいただき、ありがとうございます。  
このシャワーセットは6号の給湯能力をもった湯沸器及び給湯機能付風呂釜用  
に開発された製品です。

あなたの暮らしをいっそう快適にするシャワーライフをお楽しみください。

なお、お使いになる前にこの〈取扱説明書〉をよくお読みになって、十分に活用して  
いただき、いつまでもご愛用くださいますようお願いいたします。

## 大阪ガス住宅設備

### 取付寸法図〈各部名称〉



## 特 長

① 浴室内の簡易配管工事が可能。

給湯器への給水接続口が1ヶ所、給湯器からの給湯接続口が2ヶ所、本体に設けてあります。給湯器との接続工事が、浴室内を露出配管する事により、簡易にできます。

② 6号タイプの給湯器専用のシャワーセットです。

6号の給湯能力をもった湯沸器及び給湯機能付風呂釜用に開発された製品です。

③ 温度調整が容易です。

水側シート部に節水ケレップを入れてあるため、水側ハンドルの操作により湯温の調整が容易にできます。

④ シャワー・蛇口の切り替えはワンタッチ。

シャワー・蛇口切り替えレバーを操作しレバーを下に向ければ、蛇口側に、上に向ければシャワー側より吐水し、切り替えは、ワンタッチでできます。

⑤ ハンドシャワー式です。

シャワーヘッドは片手に持ち自由に操作できます。またシャワーハンガーをご利用になれば固定式としてもご使用できます。

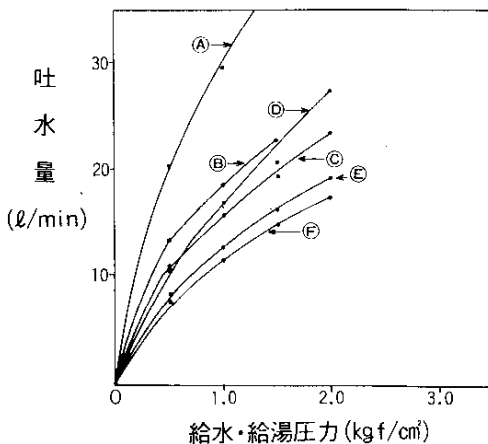
⑥ 止水せん付(給湯器給水側)です。

給湯器の点検に便利な止水せんを設けています。

## 取付け上のご注意

① シャワーセットをお取付けの際は、できるだけ湯沸器及び給湯機能付風呂釜に近い位置に取付けてください。

② シャワーをご使用になるためには、十分水圧を確保してください。



① 蛇口側 (湯水共に全開)

② 蛇口側 (湯側のみ全開)

③ 蛇口側 (水側のみ全開)

④ シャワー側 (湯水共に全開)

⑤ シャワー側 (湯側のみ全開)

⑥ シャワー側 (水側のみ全開)

(シャワーは、蛇口より1.25m高い位置です。)

③ 給水・給湯配管はまちがわないように十分ご注意ください。

④ 給湯配管は必ず保温してください。

## 操作の手順

- ① 快適なシャワーを使っただけのためには、適切なシャワー流量とお好みの湯温にするのが、経済的で上手な使い方です。
- ② 湯側ハンドルは全開にし水側ハンドルを徐々に調節して湯温を調整してください。
- ③ 適切なシャワー量で湯温が高すぎたり低すぎる時は、湯沸器及び給湯機能付風呂釜の能力調節ハンドルで調整してください。

## 使用上のご注意

- ① 湯側、水側ハンドルが一定でもシャワー側と蛇口側とを切換えると、湯温・水量が若干異なります。また、水側ハンドルを開けすぎると湯沸器の火が消える事がありますのでご注意ください。
- ② 使用開始当初には、給湯配管内の残留水の影響により高温の湯や、冷水が出る場合がありますので、ご注意ください。
- ③ シャワーをご使用になる場合は、いったん蛇口にて湯温が安定したのを確かめてからシャワーに切換えて、手で湯温を確かめてご使用ください。
- ④ シャワーを使用中に、他の給湯せんを同時に使用すると、湯温が安定しませんので、避けてください。
- ⑤ ハンドル以外の部分には、ふれないようにしてください。  
(特に本体の給湯側は高温になり、やけどをするおそれがあります。)
- ⑥ シャワーご使用後は、シャワー・蛇口切換レバーを必ず蛇口側にしておいてください。
- ⑦ 低水圧地域では、湯・水の混合が十分行なえない場合がありますのでご注意ください。

## お手入れ

メッキされた器具がいっまでも美しさを保つように、お手入れしてください。

1. 常に柔らかな布でみがき、ときにはミシン油やカーワックスなどをしませた布でふいてください。
2. クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤やナイロンたわしなどは使用しないでください。
3. 酸性洗剤はめっきをいためますので、使用しないでください。もし、タイルを酸性洗剤で洗った場合は、すぐにタイル及びシャワーセットをじゅうぶんに水洗いしてください。